

福井県学力調査（SASA2015）の実施について

昭和26年度から、本県独自に、小・中学生の学習状況等を調査している「福井県学力調査（SASA2015）」を下記のとおり実施する。

記

1 調査のねらい

- ・全国学力・学習状況調査や福井県学力調査で課題となった内容のほか、読解力や記述力が必要な内容、総合的な内容など、応用力を重視した問題を出題
- ・調査結果は、子どもたちの学習課題の克服や、教員の指導法の改善に活用
- ・併せて、児童生徒の生活や学習に関する意識や実態のほか、学級の状態に関する調査を実施し、生活学習状況、学級の状態と学力の相関等を分析

2 対象学年

小学校5年生（7, 131名）、中学校2年生（7, 599名）

3 教科

小学校5年生	国語、社会、算数、理科
	生活や学習、学級に関する調査（質問紙）
中学校2年生	国語、社会、数学、理科、英語
	生活や学習、学級に関する調査（質問紙）

4 調査日

平成27年12月10日（木）・・・国語、社会、英語（中学校のみ）

11日（金）・・・算数／数学、理科、質問紙

5 調査結果の活用

- ・子どもたちが学習した内容について、定着が図られたもの、課題がみられたものなどの分析結果を1月中旬までに取りまとめ、課題となった内容については、1月下旬からの授業に反映し、子どもたちの学習課題に対応する。
- ・2月中旬にリーフレットを小中学校全教員に配布し、新年度からの教員の指導法の改善に活用する。

【参考】SASA（Student Academic Skill Assessment）は昭和26年度から実施しており、今回が64回目